

第79期 株主通信

上半期報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

ニチレキ株式会社



証券コード：5011



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第79期上半期（2022年4月1日から2022年9月30日まで）の概況をご報告申し上げます。

当上半期における我が国経済は、物価の上昇、部品・資材等の供給制約といった景気下押し要因があったものの、新型コロナウイルス感染対策の進展により行動制限が一段と緩和され、全体としては緩やかな景気持ち直しが続きました。ただし、ウクライナ情勢の混迷が長期化する中で、容易に収束しないインフレ懸念を背景に世界的な金融引き締めが進んでいることから、内外金利差拡大に伴う為替相場の変動や海外景気の下振れ等の影響を受けるリスクも高まっており、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境につきましては、防災・減災、国土強靱化対策など建設需要の高まり等を背景に公共投資は底堅く推移しているものの、原油価格の高騰や円安の進行等の業績下押し要因に注視を要する状況が続いております。

当社グループはこのような環境の中で、中期経営計画『しなやか2025』の2年目として、迅速かつ的確な意思決定のもと、組織一丸となって持続可能な企業グループとして成長していくことを目指し、各施策に取り組んでまいりました。

当上半期の業績は、売上高は33,677百万円（前年同期比3.9%増）、営業利益は2,178百万円（同21.6%減）、

経常利益は2,441百万円（同17.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,646百万円（同32.2%増）となりました。

なお、期末配当金予想につきましては、1株当たり45円で7期連続の増配を予定しております。

当社グループを取り巻く環境につきましては、今後も厳しい状況が続くことが予想されますが、当社グループは中期経営計画『しなやか2025』の各施策を着実に実行し、業績の向上に努めてまいります。さらに、東京証券取引所の『プライム市場』に上場している企業に相応しいコーポレートガバナンス・コードへの対応など、より高いガバナンス体制の構築にも注力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

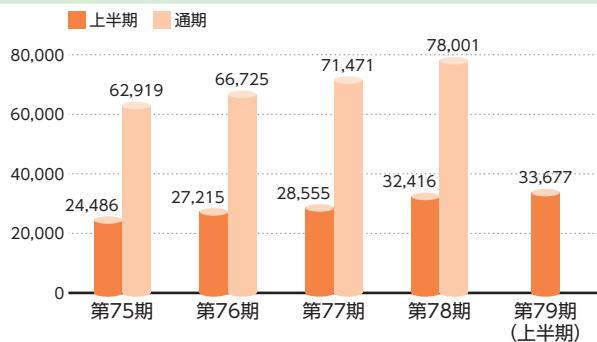
2022年12月



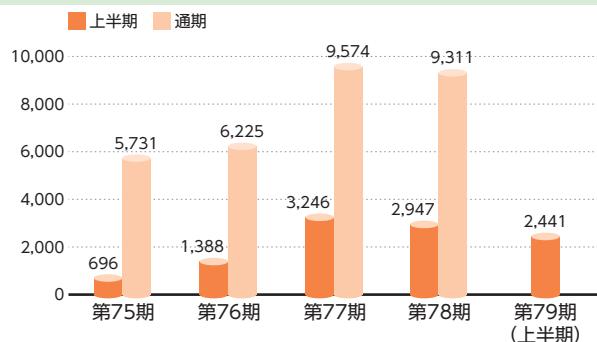
代表取締役社長
小幡 学



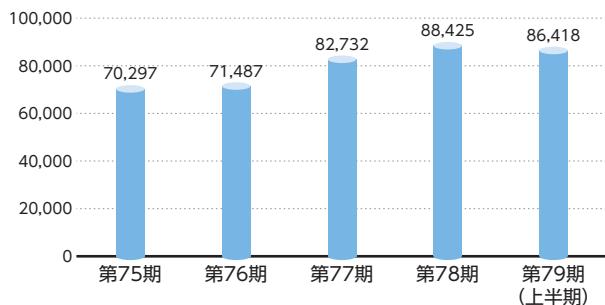
売上高 (単位：百万円)



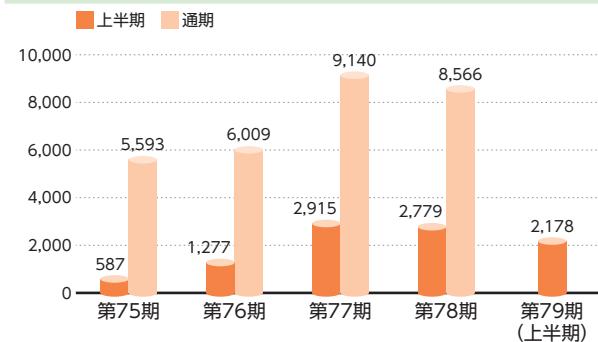
経常利益 (単位：百万円)



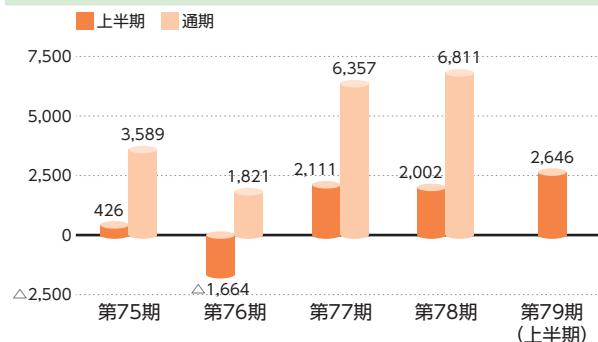
総資産 (単位：百万円)



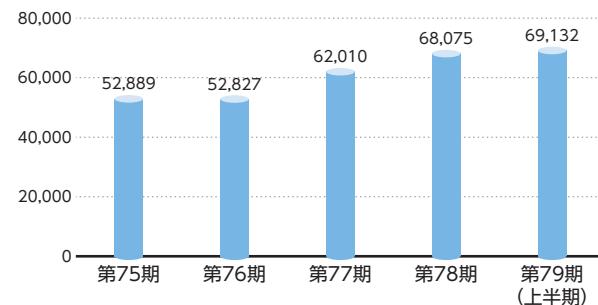
営業利益 (単位：百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)



純資産 (単位：百万円)





連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 (2022年3月31日現在)	当上半期 (2022年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	56,561	53,037
固定資産	31,864	33,381
有形固定資産	22,384	22,773
無形固定資産	685	589
投資その他の資産	8,794	10,017
資産合計	88,425	86,418
負債の部		
流動負債	19,441	16,064
固定負債	908	1,221
負債合計	20,349	17,286
純資産の部		
株主資本	65,177	66,539
資本金	2,919	2,919
資本剰余金	3,681	3,681
利益剰余金	59,235	60,598
自己株式	△659	△659
その他の包括利益累計額	2,897	2,592
その他有価証券評価差額金	1,889	1,808
繰延ヘッジ損益	332	199
為替換算調整勘定	109	224
退職給付に係る調整累計額	566	360
純資産合計	68,075	69,132
負債及び純資産合計	88,425	86,418

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前上半期 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当上半期 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	32,416	33,677
売上原価	24,951	26,507
売上総利益	7,464	7,170
販売費及び一般管理費	4,684	4,992
営業利益	2,779	2,178
営業外収益	179	391
営業外費用	12	128
経常利益	2,947	2,441
特別利益	165	1,343
特別損失	143	125
税金等調整前四半期純利益	2,969	3,659
法人税、住民税及び事業税	737	481
法人税等調整額	230	531
四半期純利益	2,002	2,646
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,002	2,646

第71回日経広告賞（生産財・産業部門 最優秀賞）を受賞

当社は、このたび2022年7月26日および8月1日発行の「日本経済新聞 朝刊」「日経産業新聞 朝刊」に、2週連続で掲載したシリーズ広告が、第71回（2022年）日経広告賞 生産財・産業部門「最優秀賞」を受賞しました。当社の日経広告賞受賞は今回で3年連続となります。なお、贈賞式は12月8日に都内で行われる予定です。

本広告では、新たな価値をプラスするサステナビリティ、すなわち「足すテナビリティ™」というキャッチフレーズを用い、CO₂の削減に寄与する製品・工法を通じて、SDGsやカーボンニュートラルの実現に向けた当社の姿勢を表現しました。

当社は、「道」創りを通して皆様から信頼され必要とされ続ける企業を目指し、さらなる企業価値の向上に努めてまいります。



2022年7月26日掲載広告



2022年8月1日掲載広告

「宇都宮ブレックス」とオフィシャルスポンサー契約を締結

この度、株式会社栃木ブレックス（本社：栃木県宇都宮市・代表取締役社長：藤本光正氏）と2022年7月1日に、男子プロバスケットボールリーグB.LEAGUEに所属する宇都宮ブレックスの2022-23シーズンオフィシャルスポンサー契約を締結しました。

宇都宮ブレックスは栃木県宇都宮市を本拠地とし、チームビジョンのひとつに「地域密着で栃木県を元気にして盛り上げるチーム」を掲げています。当社も1958年に「小山工場」、1977年に「技術研究所」を設立するなど、栃木県内に重要拠点を複数置き、地域密着型で「道」創りに取り組んでおります。

また、宇都宮ブレックスは、常に新しいことにチャレンジし、どんな困難に直面しようとも必ず何かの打開策を見つけ出す、「BREAK THROUGH」の考え方を行動指針としております。この宇都宮ブレックスの行動方針が、ニチレキの基本理念「種播き精神」と重なると考え、今回の契約に至りました。



左：ブレッキー（宇都宮ブレックスマスコット） 中央：小幡社長（ニチレキ株式会社） 右：藤本社長（株式会社栃木ブレックス）

舗装の長寿命化・低炭素化に寄与する改質アスファルト スーパーシナヤカファルト

足すテナビリティヤ™

スーパーシナヤカファルトは、従来の製品と同じ柔軟性と強靭性を兼ね備えているという特長に加えて、アスファルト混合物の製造温度を低減できる「足すテナビリティヤ™」なポリマー改質アスファルトです。

アスファルト舗装を長寿命化することで道路補修工事の頻度を抑えるだけでなく、アスファルト混合物製造時に排出されるCO₂の削減に大きく貢献します。

スーパーシナヤカファルトは以下の特長を有します。

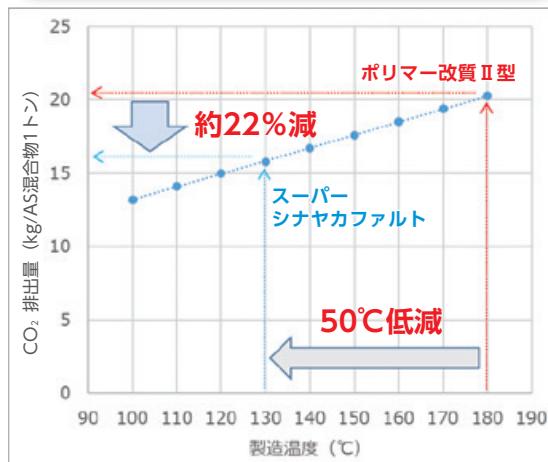


スーパーシナヤカファルト



一般的なアスファルト混合物（ポリマー改質Ⅱ型）

- 疲労ひび割れ抵抗性に優れています。
- わだち掘れに対する抵抗性に優れています。
- アスファルト混合物の製造・施工時の温度を従来のものより約50°C低減できます。



アスファルト混合物の製造温度の低減により、CO₂排出量を抑制可能



会社の概要

商号 ニチレキ株式会社
 本社所在地 東京都千代田区九段北四丁目3番29号
 設立 1949年9月
 資本金 29億1千9百万円
 従業員数 989名(連結)、448名(単体)

主な事業内容

- アスファルト応用加工製品の製造・販売、建築・土木用資材の製造加工・販売
- 道路舗装工事・防水工事・上下水道工事ならびにその他の土木工事の請負およびこれらに関する調査・設計・監理
- 測量・地質調査
- コンピュータ情報サービス・ソフトウェアおよび情報処理機器の開発・販売
- 屋内外の各種表示および広告の企画・設計・施工ならびにこれらに使用する印刷物の製造および販売

取締役・監査役一覧

代表取締役社長	小幡 学	取締役※1	小林 修
代表取締役副社長	川口 裕司	取締役※1	洪村 晴子
専務取締役	江里 勝美	取締役※1	城處 琢也
常務取締役	羽入 昭吉	取締役※1	福田 美詠子
常務取締役	根本 清一	常勤監査役	野原 正昭
取締役	長澤 勇	監査役	形岡 昭彦
取締役	山本 淳	監査役※2	蟹谷 勉
取締役	伊藤 達也	監査役※2	川手 典子

※1 社外取締役であります。 ※2 社外監査役であります。

株式の状況

●発行済株式総数および株主数

発行可能株式総数 90,000,000株
 発行済株式の総数※ 30,568,465株
 株主数 4,765名

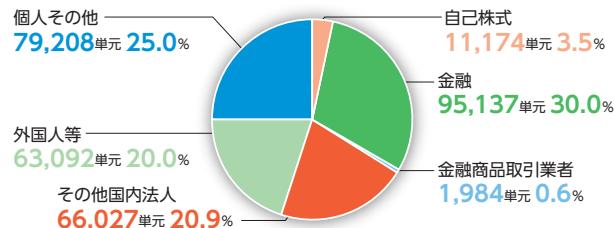
※ 自己株式1,117,490株を除く。

●大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	3,411	11.16
光通信(株)	1,681	5.50
ニチレキ取引先持株会	1,377	4.51
(株)日本カストディ銀行(信託口)	1,174	3.84
(株)みずほ銀行	1,108	3.63
三井住友信託銀行(株)	1,100	3.60
MSIP CLINET SECURITIES	648	2.12
(財)池田20世紀美術館	630	2.06
ニチレキ従業員持株会	546	1.79
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	538	1.76

(注) 1. 当社は自己株式1,117,490株を保有しておりますが、上記には含めておりません。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



(注) 上記株式数および構成比率には、単元未満株式23,755株は含まれておりません。



ニチレキグループ 統合レポート2022を発行しました

この度、統合報告書「ニチレキグループ 統合レポート2022」を発行いたしました。当レポートではグループの企業理念や事業内容、業績報告に加え、2043年に迎える創業100年に向けた中長期的な事業戦略を示しております。また、ESGに関する取り組みについても紹介し、特に環境ページでは、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた当社グループの貢献を、具体的な製品・工法を通じて説明しております。なお、当レポートは、当社ホームページ上で公開しておりますので、ぜひご覧下さい。



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで
単元株式数 100株
定時株主総会 毎年6月
期末配当基準日 毎年3月31日
公告方法 電子公告
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱所 168-0063
(郵便物送付先・
お問い合わせ先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社証券代行部
Tel.0120-782-031 (フリーダイヤル)

(お知らせ)

三井住友信託銀行株式会社のフリーダイヤルまたはホームページ

●フリーダイヤル 0120-782-031

●ホームページ <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

ご注意

▶住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

▶未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

会社法改正により、株主総会資料が原則ウェブ化（電子提供）されます

会社法改正により、2023年3月以降の株主総会から、株主総会招集通知が書面ではなく、インターネット上の会社ウェブサイトなどで提供いたします。

2023年6月開催予定の当社第79回定時株主総会において、今まで通り株主総会招集通知をお受け取りをご希望の株主様は、2023年3月31日までに、口座を開設されている証券会社または三井住友信託銀行にお問い合わせいただき、所定の手続きを完了させてください。

※議決権行使書は原則、今まで通りお送りいたします。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。